

急じょうほう織部

12月20日発行

















PTA会長あいさつ



PTA会長

野々村達志

今年度PTA会長を務めさせていただいております野々村達志です。

平素は大東高校のPTA活動にご理解ご協力いただき大変ありがとうございます。

コロナウイルスの感染法上の扱いが2類から5類に緩和された令和5年5月以降、社会生活の様々な場面で活動制限がなくなり、少しずつ以前の日常を取り戻しつつあります。

改めてコロナ禍の数年間を振り返ると、失われた活動機会を大変残念に思う一方で、当たり前の日常の大切さを改めて感じる機会と

なったことについては意味があったと感じています。

今後予定されているPTA活動の一部について少し触れさせていただきますと、令和7年度に島根県で「中国・四国地区高等学校PTA連合会大会」が、松江を主会場に開催されます。現在、島根県高等学校PTA連合会では大会準備委員会が立ち上げられ、すでに準備を開始しております。来年度令和6年度に入ると実行委員会が組織され、大会開催準備が本格化していく見込みです。

今後本校PTAに対しても、大会事務局から大会への参加依頼種々の依頼があると思いますので、その折には保護者の皆様のご理解ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

広報委員長あいせつ



広報委員長(PTA副会長) 坂田 裕二

今年の5月から新型コロナ ウイルス感染症が5類感染症

に移行されました。コロナウイルス感染に気を付けながらも、活動・行事等が例年の形に 戻りつつあることを非常にうれしく思っております。

PTA活動の一つでありますPTA会報「じょうほう織部」の制作について、担当の先

生や委員の皆様のご協力をいただきまして、 このたび発刊に至りました。

会報の作成にあたっては、「大東高校のいいところ」を企画し、織部祭や学校行事等の子どもたちの様子が保護者の皆さんに伝わるよう写真を多く掲載しました。感想をお寄せいただければ幸いです。

終わりに、高校の3年間はあっという間です。生徒の皆さんには、充実した悔いのない高校生活を過ごしてほしいと思います。また、教職員の皆様には、引き続き生徒たちのご指導をよろしくお願いいたします。

PTA活動報告

今年度は育成委員会によるパトロール(加茂、大東)や、総務委員会による学園祭(体育祭)での飲み物配布を行いました。

また、研修委員会の皆様には、学園祭の初日の講演会に参加いただきました。人権感覚を高めていく上での有意義な講演会になりました。









学校教育の「タイパ」 校長 陶山裕史

近頃、「タイムパフォーマンス (タイパ)」という言葉をよく耳にします。「コストパフォーマンス (コスパ)」は以前からよく使われていましたが、いわゆる「Z世代」を中心に「短い時間でどれだけの効果・満足度を得られたか」という視点を重視するようになりました。もともとビジネスの現場では、不要な時間をかけずに効率よく仕事をすることを重視しますが、今あらためて「タイパの高い働き方」も注目を集めているようです。

学校でも働き方改革を進め、「タイパ」を重視しつつ効率よく仕事をしたり、教員でなくてもできる仕事を外部の方にお願いしたりしながら、教員が生徒と向き合う時間をしっかりと作り出せるような工夫をしています。また、大量の情報があふれる今、必要な情報を効率的に入手して活用することも、「タイパ」を重視する理由の一つです。長時間の動画を早送りで視聴して内容を確認することもよくあります。

しかし一方で、「タイパ」向上を必要以上に 目指す意識が教育の場に浸透すると、悪い影響を もたらすのではないかとの危機感もあります。

高校では一人一台の端末を学用品として活用 していますが、校内では特に意識しなくても インターネットにアクセスできるので、以前は 図書館へ行って専門書で調べて得ていた知識や情報などが、検索エンジンにキーワードを入力するだけで簡単に調べることができる、まさに「タイパ」を享受できる時代になりました。昨年公開された「Chat GPT」はこの状況を一段と巧妙かつ深刻にさせていますが、アメリカでは、「学問と生涯の成功に必要な、批判的な思考や問題解決能力を養うことにはつながらない」と考えて、市内の学校からこのアプリへのアクセスを禁止した町もあるそうです。

知識や技能を身に付けるためには、「筋道を立ててしっかりと理解する」、思考力や判断力、表現力を身に付けるためには、「時間をかけてじっくりと考える」、そんな時間が必要です。また、ドラマや映画を倍速再生で見ることも、もはや当たり前のようになっていますが、倍速視聴では、細かい感情の動きやちょっとした伏線などを見逃してしまうこともありますし、会話の間や音楽のスピードなどの映像を支える要素が感じられず、そこで培われる感性も磨かれなくなってしまうのではないかと思います。

「Chat GPT」をはじめAIは、ディープラーニングを繰り返しながら賢く進化しています。本来は人間が行ってきた行為をAIに委ねて、AIの作り出す答えを鵜呑みにし、学ぶという活動に向ける労力や時間を放棄している人が益々増えていくのではないかと心配になります。学校教育では「コスパ」や「タイパ」だけで学びを考えない価値観や、学びの過程を重視する姿勢を大切にしながら学習活動を行っていきたいと思います。

研修委員会報告



研修委員長(PTA副会長) 佐藤 圭

8月28日、三刀屋文化体育 館アスパルにて第76回織部

祭が開催されました。文化祭初日となるこの日に 講演会が実施されました。演題は「自分らしく 生きる~こころも身体もいろいろ 彩りが豊か でええじゃん~」で、LGBTQ問題を通して 人権問題を考える内容のものでした。「ここいろ hiroshima」の共同代表である當山敦己氏と高 畑桜氏による講演は、お二人の体験談や人生観 を交えた性の捉え方が織り込まれていて、人権 とは何かを深く考える上でよい機会になったと 実感しています。

やがて社会人となる生徒たちも、少なからず 人生について考える時が来ると思います。その 時、自分という人間とどう向き合えばよいのか、 周りの人とどうつながりを持って生きていく べきなのかを悩みながらも、自分も周囲の人 も自分らしく生きていくための参考にもなる 講演会であったと感じました。

最後に、より一層人権感覚を高めていくために、社会人である私自身も子どもたちと一緒に新しい価値観について学んでいく必要があると考えています。今回の講演会は、保護者の立場から見ても、人権感覚を高めていく上で有意義な講演会になりました。





今年度の1年生は、7月から2月 にかけて「総合的な探究の時間」において、「雲南式探究」を実施していま

す。まずはコミュニケーションに関するワークを行い、 安心して対話のできる雰囲気作りに努めました。そして、 対話を通して自分自身を見つめ直し、「自分から見た自 分」と「他者から見た自分」を比べ、共有するワークを 行いました。この活動を通して生徒の多くは新たな自分 に気づくことができ、自己理解を深めていきました。

2学期からは、「地域」について理解を深めるプログラムを実施しています。自分の育った「地域」について仲間と共有することで、「地域」を様々な視点で理解することができました。11月には、地域の方に来校いただき、自身の経験や思いを語っていただく「ゲストトーク」という活動も行いました。今行っているプログラムは地域と繋がりながら高校生の視点で自分の役割を考え、地域の魅力や課題に気づき、活動で得た学びを表現することを目指しています。











2年生

今年度の2年生の総合的な探究の時間は、1 学期に新たな試みとして「個人探究を体験する」 という目標を掲げ、6時間余りと少ない時間で

したが個人探究活動を行いました。探究活動のなかで大切なポイントの一つに、探究活動の「テーマ設定」があります。今回は2学期の雲南式探究学習につなげるため、雲南市のホームページの中から各自が興味・関心のある項目を探し、マンダラート等を使用しテーマの設定を行いました。そして県立大学松江キャンパスの西村先生から「総合的探究の時間とは」というテーマで講演をいただき、先生の講演をもとにプレゼンの資料を作成し7月12日に各自が発表しました。

初めての経験でしたが素晴らしいプレゼンが沢山ありました。そしていよいよ雲南式探究が始まり、7月の特別授業において、県立大学出雲キャンパスの阿川先生に「地域パートナー探究②」というテーマで講演いただき地域パートナー発見の手順などを学び、各班のパートナーを決定しました。9月からインタビューを開始し、パートナーさんが笑顔になるポイントを見つけ、笑顔プランを決定しました。現在、プラン実現に取り組んでいます。

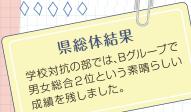
2年生 沖縄研修

今年度、2年生は沖縄研修を実施しました。 集団研修を通して協働する力、計画実行力、表 現力の向上を目指すことや、平和学習を通して 今ある日常を問い直すことを目的に実施しました。

沖縄ならではの経験も積み、寛容さや広い 視野をもつことの大切さに気づくことができ た4日間でした。







部活動報告

 $\triangle \triangle \triangle$

7月28日~12月1日までの大会結果

○ 第64回 全日本吹奏楽コンクール島根県大会 (7/29 松江) 高等学校小編成の部銀賞

- 第22回 全日本ビーチバレージュニア男子選手権(8/3~6 大阪府)【予選グループ戦】佐藤・藤井 18-28 埼玉県 佐藤・藤井 28-17 石川県
 - 【決勝トーナメント1回戦】佐藤・藤井 0-2 鹿児島県
- 島根県高等学校バドミントン選手権大会 (9/9.10 出雲) 【男子シングルス】ベスト16 塩野 【女子ダブルス】ベスト8 田辺・持田
- 島根県高等学校ソフトテニス選手権大会 (9/16,17 出雲)【男子個人戦】1ペア【女子個人戦】1ペア1・2回戦 敗退
- 島根県高等学校ソフトボール選手権大会(9/16,17 松江商業)【リーグ戦】4位
- 島根県高等学校新人陸上競技大会 (9/16.17 益田) 【やり投げ】2人出場 予選敗退
- 鹿児島国体 (9/16~19 鹿児島県)
 - 【2回戦】吉岡・江角2-0岩手県
 - 【3 回戦】吉岡・江角 2-0 長崎県
 - 【準々決勝】吉岡・江角 0-2 京都府
 - 【5~7位決定戦】吉岡・江角 1-2 千葉県 … 第7位
- 秋季高校野球大会 (9/23 出雲、松江)
 - 【1回戦】大東 4-2 出雲商業
 - 【3回戦】大東 4-5 出雲西(延長10回)
- 美術部 高文連出雲地区絵画コンクール (10/20 出雲) 波多野・原・渡部 3名入選 (3名とも油彩画の作品)

- 県高等学校剣道選手権大会 (10/21,22 益田)【男子団体】ベスト8 【男子個人】木次 ベスト16
- 県ソフトボール新人戦 (10/21,22 江津)
 - 【1回戦】大東 16-18 合同B(浜田商業・江津・出雲商業)5位
- 写真部 令和5年度 高文連秋季写真コンクール (10/27 出雲) 特選 5点 (遠田1点、郷原1点、武田2点、廣澤1点) 入選10点
- 県高校ソフトテニス新人戦 (10/27~29、男子:浜田 女子: 江津)【男子】個人戦 1ペア出場 初戦敗退【女子】個人戦 1ペア出場 初戦敗退
- 空手道部 県高校空手道新人戦 (11/3 松江) 【女子団体形】第2位 【女子団体組手】第3位 【男子個人組手】-68kg級 第1位落海 【女子個人組手】-59kg級 第2位吉木 第3位景山
- 〇 男子バレーボール部 県高校選手権 (11/3~5 松江)【2回戦】大東 2-0 出雲 【準々決勝】大東2-0益田【準決勝】大東 0-2 安来 第3位
- 女子バレーボール部 県高校選手権大会 (11/3~5 松江)【1回戦】 大東1-2島根中央
- 県高等学校バドミントン新人大会 (11/10~12 出雲) 【男子学校対抗戦】 1 回戦 大東 3-0 松江北 2回戦 大東 2-3 松江南 5 位決定戦 大東 3-0 邇摩

【男子ダブルス】ベスト16 南波・塩野 【男子シングルス】ベスト32 南波・武田・塩野 【女子ダブルス】ベスト16 田辺・持田 【女子シングルス】ベスト32 田辺

インターハイ結果

【ソフトボール】

○ 全国高校総体 (7/28~8/1はまなす国体記念石狩スポーツ広場)【2回戦】大東 0-9 宇都宮文星女子(栃木県)

【男子バレーボール部】

○ 全国高校総体(8/7~8/11北海道旭川市道北アークス大雪アリーナ)【予選グループ戦】大東 0-2 習志野(千葉県)【敗者復活戦】大東 0-2 開智(和歌山県)予選グループ敗退































各学年の代表に 聞きました















































































入学式・新入生オリエンテーション



前期生徒総会

行事日程表

1学期始業式 10日(月)

12日(水) 18日(火) ハ・ス 新入生オリエンテーション 遠足 前期生徒総会·避難訓練

PTA代議委員会 総体壮行式 前期総体 5月 13日(土) 16日(火)

6月2休~3日(土) , 2日(金) 6日(火)

制制総体 総体時奉仕作業 総体報告会 アーカンソー州立大学との交流 分団抽選会・分団集会

27日(火) 球技大会

27日(木) 31日(月) 1学期終業式 第1回オープンスクール

21日(月) (月)~30日(水)

9月 19日(火)

- - - - 後期生徒総会 2年生研修旅行(沖縄) 第2回オープンスクール 上代タノ朗読劇(1年生) 10月 3日(火) 9日(月)~12日(休) 15日(日) 24日(火)

世区高体連 がストトーク 進路見学会 避難訓練 11月

吹奏楽部定期演奏会



1年生遠足(日御碕→出雲大社)



2年生遠足(とっとり花回廊→水木しげるロード)



3年生遠足(蒜山高原センター)





PTA総会





アーカンソー州立大学との交流



分団抽選会·分団集会

















第2回オープンスクール



雲南市長と語ろうの会



地区高体連



進路見学会